

会 議 等 結 果 報 告 書

会議区分	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">会 議</div> ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	安総務第 号
		決裁期日	令和6年6月5日
名 称	令和6年度第1回安平町行政改革推進委員会		
日 時	令和6年6月5日 午前・ <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">午後</div> 1時30分～3時05分		
場 所	安平町役場総合庁舎 2階大会議室		
出席者	委員 5名 水野委員長、真保副委員長、田村委員、新沼委員、足利委員 事務局 6名 事務局 岡総務課長、野田補佐、横谷 政策推進課 山口参事、高橋主幹、吉田主事		
会議概要 (要点記載)	<p>1. 開会</p> <p>2. 委員長あいさつ ・委員長よりあいさつ</p> <p>3. 付議事項 (1) 第3次安平町男女共同参画基本計画(案)について(政策推進課) 別紙議案により、政策推進課 吉田主事より説明。</p> <p><b>【質疑・意見】</b></p> <p>「水野委員長」 男女それぞれの役割があり、どうまとめればいいのか難しい部分がある。</p> <p>「事務局」 ジェンダーなど多様性に組み込んだ内容にしている。</p> <p>「田村委員」 自治会の保健推進員も役員のなり手がいない。会としても女性の枠をなくし、今回の花壇の整備も子供会と共同で実施した。男女も含め多くの方と接することで自治会の課題解決に繋がることもある。</p> <p>「事務局」 良い事例だと思うので基本方針3地域での取組を追記させていただきたい。</p> <p>「真保委員」 追分の町内会も役員は男性が主であるが実働部隊は女性となっている。</p> <p>「新沼委員」 P9の女性職員の割合が北海道よりも低い要因は何が考えられるか。</p> <p>「事務局」 そもそも女性の職員採用試験受験者が少ない。そのため、志望者を増やす取り組みとして公務員志望の大学を訪問し説明会を実施している。</p> <p>「真保委員」 社協は女性の応募が多い。優秀な女性もたくさんいる。</p> <p>「足利委員」 文言整理の話となるが、P16の「命」の部分と「性別」の部分の表現を修正してはどうか。また、子どもの健診に父親が来ていることが見られる。非常に良いことだと思う。男性の育児休暇など役場が率先して取り組むことで民間企業にも広がると思う。</p> <p>「真保委員」 前回見せていただいた案より内容的に整理されている。</p> <p>「水野委員長」 様々な取り組みで役場が率先して実施していただけると良い。</p>		

「事務局」

P23の部分で町職員の取組について記載し、力を入れたい部分である。

「水野委員長」

時間をかけて実践していくしかないのではないかと。先ほどから話が出ているが、役場が積極的に取り組んでいただきたい。

※出席委員了承

(2) 安平町行政改革プラン2022の進捗について(総務課)

別紙議案により、総務課 横谷より説明。

【質疑・意見】

「真保委員」

デジタル化は良いことだと考えるが、使用方法などの講習も実施していただきたい。

また、書類の送付の際に住民が窓口に来なくても受け取れる郵便局の代金引換制度というものもあるので検討してみてもいい。

「足利委員」

人材の「材」の字について、人は材料ではないので違う表現を検討してはどうか。

「事務局」

人材のざいを財産の「財」を使用しているところもある。人材を職員に置き換えるなど考えたい。

「水野委員長」

役場職員は、まちの活性化に大きくかかわるので、そういった点も含めて行政改革に取り組んでいただきたい。

4. その他

なし

5. 閉会